

出國報告（出國類別：其他）

## 參加 2018 年日本國際生技展 （BIOtech Japan 2018）出國報告

服務機關：衛生福利部

姓名職稱：張碩媛專員

派赴國家：日本

出國期間：107 年 6 月 26 日～30 日

報告日期：107 年 8 月

公務出國報告提要

參加 2018 年日本國際生技展出國報告

頁數：26 頁 含附件：是否

出國計畫主辦機關 / 聯絡人 / 電話

李顯揚/科技發展組/獎助學者/02-85907567

出國人員姓名 / 服務機關 / 單位 / 職稱 / 電話

張碩媛/科技發展組/專員/02-85907575

出國類別：1 考察 2 進修 3 研究 4 實習 5 其他

出國地區：日本

報告日期：107 年 8 月

## 壹、摘要

2018年6月27-29日於日本東京國際展示場(Tokyo Big Site, Japan)舉行之「BIOtech JAPAN 2018-第17屆日本國際生物科技展暨論壇」(BIOtech JAPAN 2018, 17<sup>th</sup> International BioTechnology Exhibition & Conference)，該展會與「BioPharma Expo 2018」、「INTERPHEX JAPAN 2018」、「in-Pharma JAPAN 2018」與「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」共同舉行，為亞洲地區規模最大之生技展會，今年共設有1,510個展示攤位，舉辦350場論壇。

展覽期間，本部同仁積極參觀展示攤位並參與生技論壇，同時也於展場與各參展攤位進行交流，針對本展會，重要建議事項摘述如下：

- 一、本項展覽除廠商參展外，官方與學界亦大力參與，以日本政府攤位行銷為例，除官方行銷外，其進駐之企業團體亦一同參與展示行銷，如此結合產官學一同推廣展示之行銷與招商手法，實在值得效法。
- 二、本次參展國家多以國家方式進行行銷，顯見以團體力量展現各國之生技實力已為當前趨勢，相較於前年我國參展廠商分別藉由不同代理商協助策展，今年我國廠商以臺灣醫藥品聯盟方式參展，藉由集中展區展現我國生技產業之實力，實為一大突破。
- 三、本次展會設計相當流暢，以INTERPHEX JAPAN展場為例，展場依據原料加工、受託製造、產品包裝/印刷、產品運送等類別分區展示，藉由產業鏈方式結合不同類別廠商一同展覽，強化不同類別廠商間之交流，增進產業媒合與商機，值得效法。

## 貳、目次

項目	頁次
壹、摘要.....	P.3
貳、目次.....	P.4
參、本文.....	P.5
一、目的.....	P.5
二、過程.....	P.6
三、心得及建議.....	P.25

# 參、本文

## 一、目的：

「BIOtech JAPAN 2018-第 17 屆日本國際生物科技展暨論壇」(BIOtech JAPAN 2018,17<sup>th</sup> International BioTechnology Exhibition & Conference)，2018 年 6 月 27-29 日於日本東京國際展示場(Tokyo Big Site,Japan)舉行，該展會與「BioPharma Expo 2018」、「INTERPHEX JAPAN 2018」、「in-Pharma JAPAN 2018」與「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」共同舉行(五場展會聯合展示圖如圖 1，五場展會展場位置圖如圖 2)，為亞洲地區規模最大之生技展會，亦為生物技術展示之亞洲樞紐，整體展會共設有 1,510 個展示攤位，舉辦 350 場論壇。

本部係以「推動衛生福利科技，精進政策論證基礎」為科技施政方針，積極執行各項醫藥衛生科技研究，期能提供本部優質衛生政策的實證基礎，並厚植醫藥衛生產業研發的優勢環境，提升我國醫藥生技產業的競爭力，本展會為亞洲地區規模最大之生技展會，參加此展覽隊將有助於本部科技發展業務推動，並可實際瞭解亞太各國於生技醫藥領域上之最新發展及未來趨勢，遂本部推派張碩媛專員代表參加。



圖 1：五場展會聯合展示圖

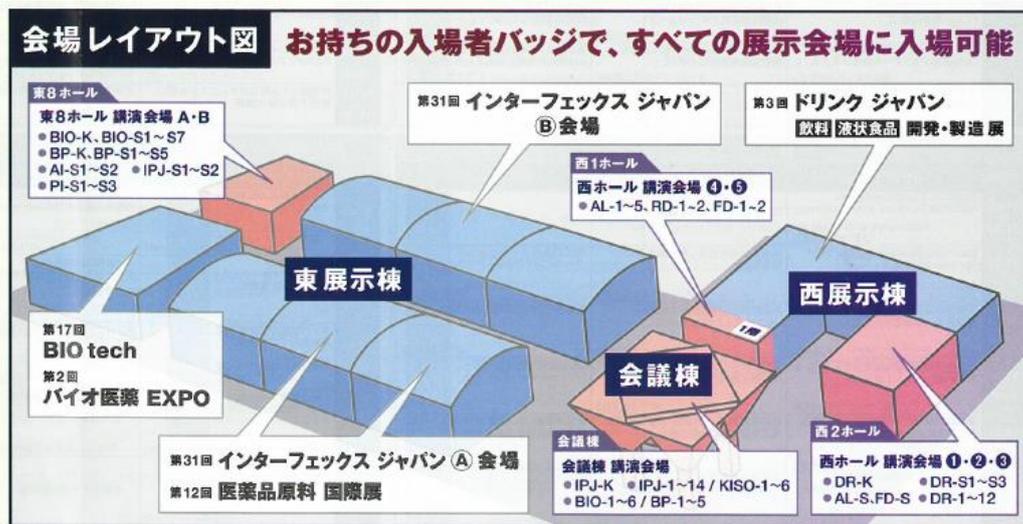


圖 2：五場展會展場位置圖

## 二、過程

(一) 行程：107年6月27~29日，前後各1日為移動日；7月1日適逢假日，遂自費延後1日返國。

(二) 地點：日本國東京都國際展示場(Tokyo Big Site)。

(三) 展覽會：

1. 展場主題包括基因工程、細胞生物學、製藥研發、再生醫學相關研究、醫療器材研發與展示、資料處理等業內最先端生物技術等。(展示攤位地圖如圖3)。

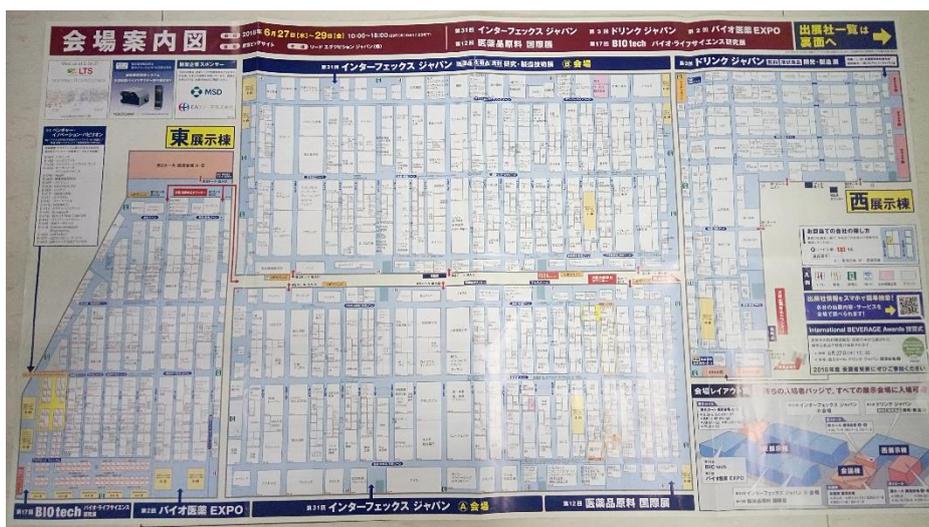


圖 3：展示攤位地圖

2. 此展覽會若於大會前即至大會官方網站報名，便可至入口處換取免費入場證，另報名者若為經理級以上人員，便會收到大會提供之 VIP 邀請函，大會當日可於入口處換取 VIP 會員識別證，持該證者可使用場內貴賓室，同時可免費報名參加基調演講(Keynote Session)，另該識別證今年新增條碼，供各參展攤位掃描使用 (VIP 邀請函如圖 4，VIP 會員識別證如圖 5)。



圖 4：VIP 邀請函

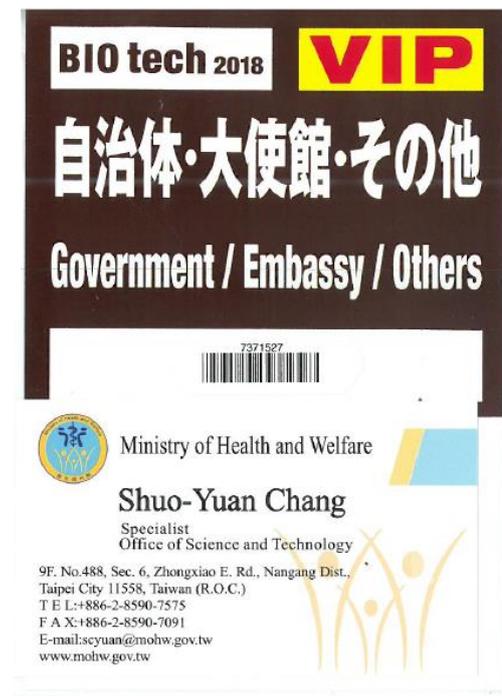


圖 5：VIP 會員識別證

3. 從與主辦單位之信件往來可看出主辦單位對此展覽之用心，筆者前年曾參與此展覽，故今年在未報名前，便收到主辦單位寄送之航空信，提供參展門票邀請筆者參與該展覽，另報名參加後，除收到展會資訊外，也收到主辦單位詢問隔年是否有參展意願，如果有可回信與主辦單位預約時間進行訪談。(邀請之航空信如圖 6)



圖 6：邀請之航空信

4. 展場入口處除提供換證服務外，場外亦設有申請 BIOtech JAPAN 2019 展場規劃與攤位招租等資訊，同時場內也有張貼日本其他地區相關生技展會之資訊，顯見主辦單位不餘遺力進行生技展會之行銷 (大會入口處、BIOtech JAPAN 2019 展場規劃與日本其他地區展會資訊單張如圖 7)。



圖 7：大會入口處、BIOtech JAPAN 2019 展場規劃與日本其他地區展會資訊單張

5. 另本次大會於入口處標示禁止攝影，爰本報告部分圖片將以攤位宣傳文宣代替攤位照片(大會禁止攝影標示如圖 8)。



圖 8：大會禁止攝影圖

6. 本展覽主要參展類別主要可分為廠商、政府機構、大學/學術研究機構等三大類，分述如下：

(1) 廠商：此為主要參展之類別，在 Biotech 展場中我國廠商主要係單獨參展，包括 Magqu(磁量生技股分有限公司)、Taihoya 等(我國廠商攤位展示文宣如圖 9)；另在 INTERPHEX 展區我國廠商為聯合參展，以臺灣醫藥品聯盟方式呈現，參展廠商包括永昕生物醫藥、杏輝藥品工業等(我國廠商攤位展示圖如圖 10)。



圖 9：我國廠商攤位展示文宣



圖 10：我國廠商攤位展示圖

(2)政府機構：相較於前年有印度、馬來西亞等國家政府機構參展，今年僅日本國內政府機構參展，包括日本神戶市(醫療產業都市)、富山縣、郡山市等(政府機構攤位展示圖如圖 11)。



圖 11：政府機構攤位展示圖

(3)大學/學術研究機構：參展單位以日本大學為主，包括日本大學、富山大學、關西大學、北里大學、近畿大學等，以展示研究成果為主(各大學/學術研究機構攤位研究成果展示文宣如圖 12)。

The figure displays several research posters and news releases. On the left, there are posters from Toyo University (Toyo University) and Toyo Soda, detailing research on 'Kilasato Compound Library' and 'Maguro no Mada Magumi'. In the center and right, there are news releases from Toyo Soda and Toyo University, announcing the launch of 'Maguro no Mada Magumi' and 'KISS LABO' products. The posters include chemical structures, graphs, and text in Japanese. The news releases include photos of the products and text in Japanese.

圖 12：各大學/學術研究機構攤位研究成果展示文宣

7. 於展覽會中主要觀察，分述如下：

(1)相較於前年我國參展廠商分別藉由不同代理商協助策展，今年我國廠商以臺灣醫藥品聯盟方式參展，藉由集中展區展現我國生技產業之實力，實為一大突破；另我國展示區除有各廠商文宣與螢幕播放宣傳外，也擺設我國相關生技展會文宣，期吸引國外相關生技產業人員來台參展交流(我國攤位與相關文宣如圖 13)。

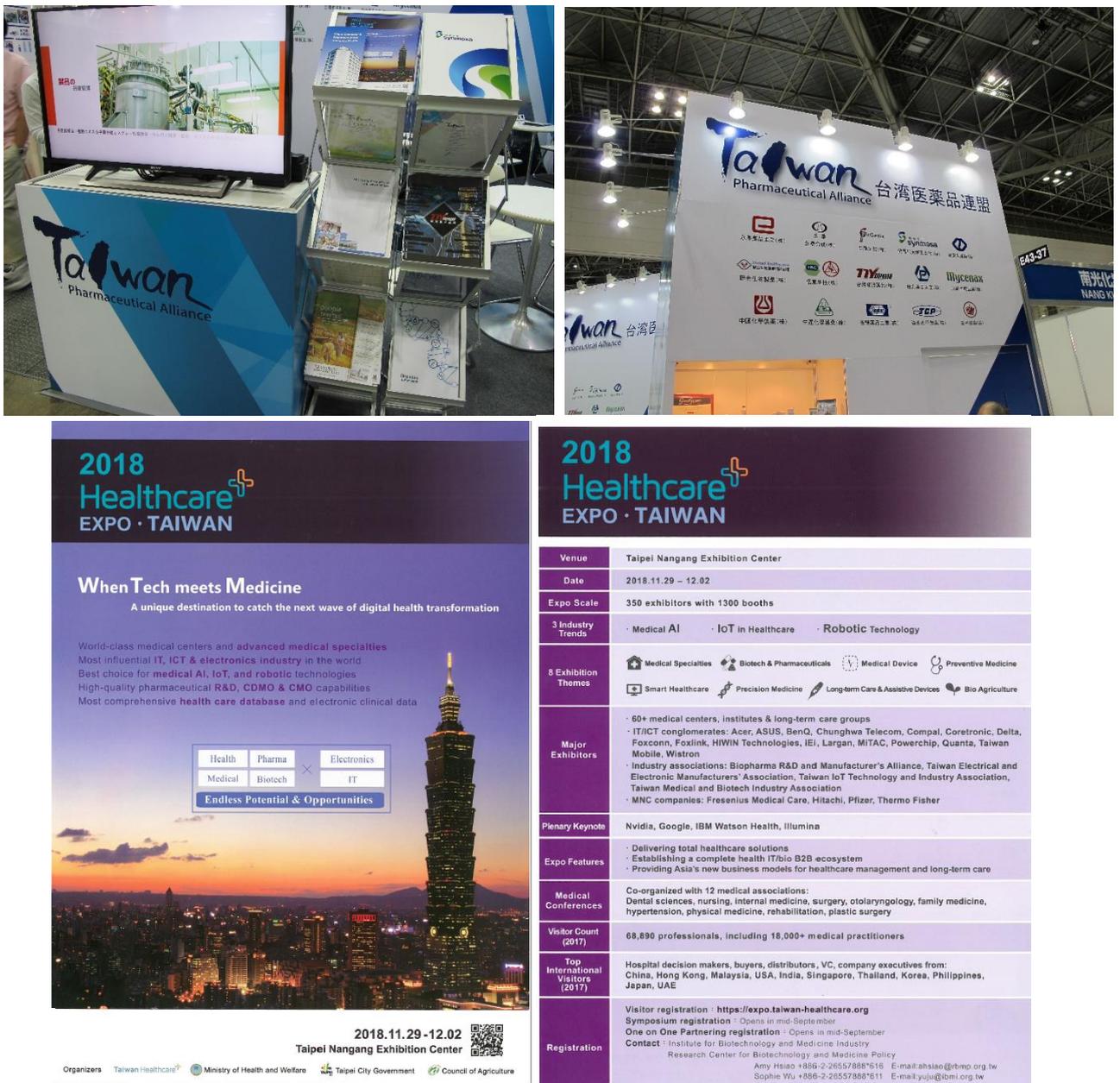


圖 13：我國攤位與相關文宣

(2)相較於前年有印度、馬來西亞等政府機構參展，今年參展國家多以東北亞國家為主，除日本政府機構與廠商為大宗外，我國、韓國及中國之廠商皆集體參展，並以國家館之方式展出，顯見在宣揚各國生技產業之方式，以集體展示取代以往單打獨鬥之模式，已成為現今之行銷趨勢(韓國館攤位展示如圖 14)。



圖 14：韓國館攤位展示

(3)從日本政府攤位設置，可以看出日本對於其生技產業/園區行銷之重視，除前年已有參展之神戶醫療產業都市外，富山縣、福島郡山皆為新參展城市，簡略說明如下：

- a. 神戶醫療產業都市：本攤位設立於 Bio JAPAN 展場中，該產業都市係發想於 1995 年阪神淡路大震災之震災復興事業構想，自 1998 年至 2017 年止，以吸引 334 個企業團體進駐(含醫療機關、大學/學術團體、物流企業等)，該攤位除介紹該產業都市，亦提供相關進駐資訊，另與前年不同的是，進駐該產業都市之廠商亦一同參展，尤其在全場禁止攝影的情形下，該展區卻有一面提供企業交流之展示牆供大家自由拍攝，顯見產官學一同行銷該產業都市之決心

(相關文宣資料如圖 15)。



圖 15：神戸医療産業都市相關文宣資料

b. 富山縣：本攤位設立於 INTERPHEX JAPAN 展場中，相較於神戸是以醫療產業都市方式行銷，富山縣是運用整個縣的



c. 福島郡山：本攤位設立於 Bio JAPAN 展場中，與富山縣相同，福島郡山也是用整個市的資源，並以其醫療生技產業之優勢進行行銷，其提出選擇進駐郡山市之七大理由，包括交通便利性、醫療機器開發與事業化支援、土地提供與稅制優待等措施，期吸引相關企業團體進駐，另該市提供之行銷文宣，亦與該市之觀光旅遊產業結合，顯見該市之用心(福島郡山相關文宣資料如圖 17)。

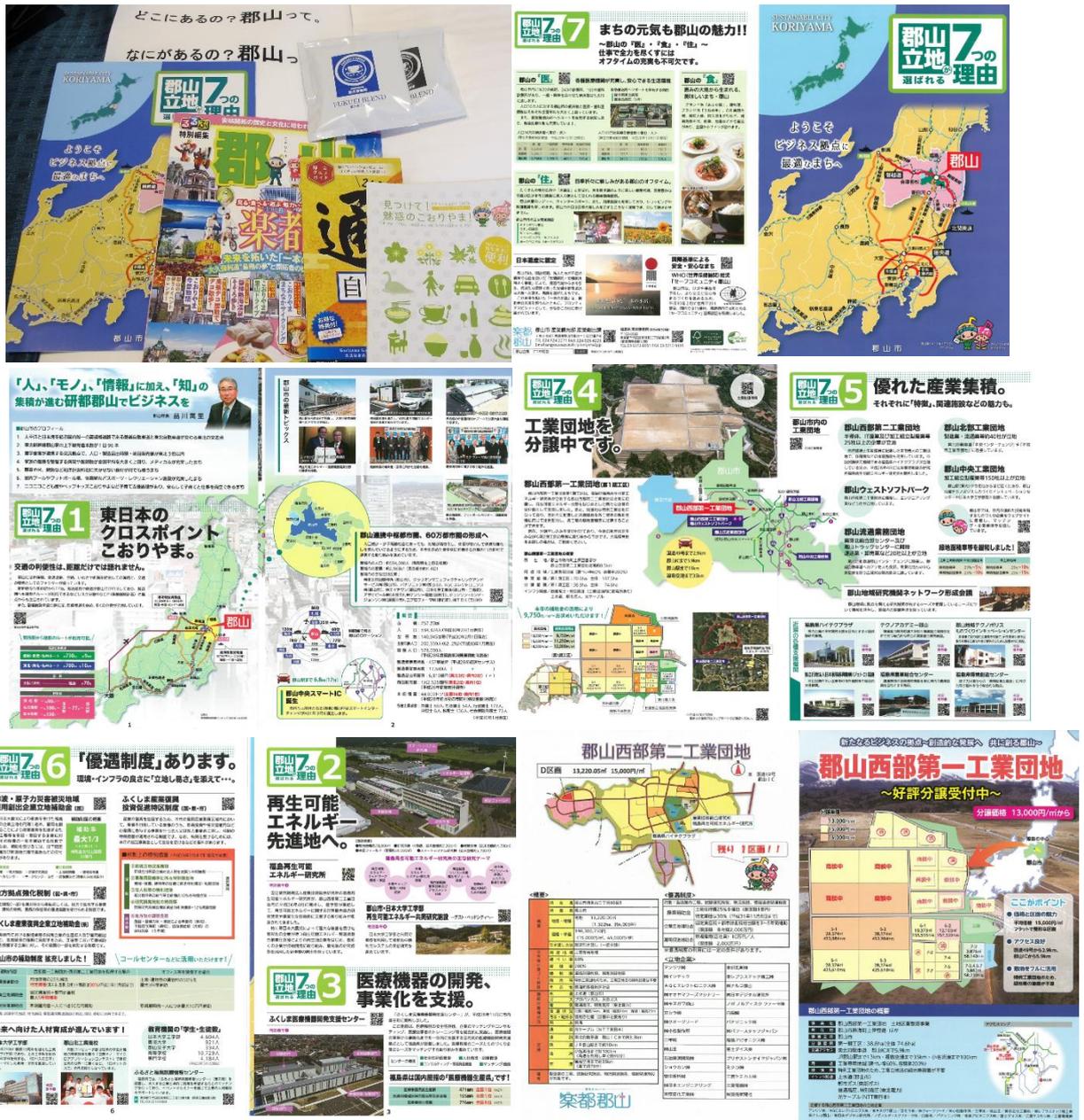


圖 17：福島郡山相關文宣資料

- (4)今年之展覽較往年盛大許多，相較於前年僅在日本東京國際展示場(Tokyo Big Site,Japan)西展示棟展覽，今年展場包括了該展場之東、西展示棟，除了「BIOtech JAPAN 2018」外，尚結合「BioPharma Expo 2018」、「INTERPHEX JAPAN 2018」、「in-Pharma JAPAN 2018」與「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」等展覽一同展出，讓參與其中一項展會之與會人員，亦能參加其餘展會，顯見展方想打造本展會成為亞洲最大之生技展會之決心。
- (5)另展場設計也別有巧思，以 INTERPHEX JAPAN 展場為例，展場依據原料加工、受託製造、產品包裝/印刷、產品運送等類別分區展示，藉由產業鏈方式結合不同類別廠商一同展覽，強化不同類別廠商間之交流，增進產業媒合與商機，值得效法(分區展示攤位如圖 18)。



圖 18：分區展示攤位

- (6)各攤位在產品展示上也是本展覽之一大亮點，各國際大廠如日立、三星等均有參展，大多數參展廠商均把儀器實體設置於現場，讓參展者可實際了解其所研發產品之實際運作功能；在參觀過程中，也能發現以需求為導向之研發產品，如為避免兒童

誤食藥品，而研發出兒童不易撥開之藥品包材，或為避免藥物受潮，研發出去除水蒸氣之包材等，顯見研發者之用心(相關廠商攤位展示圖與文宣如圖 19)。

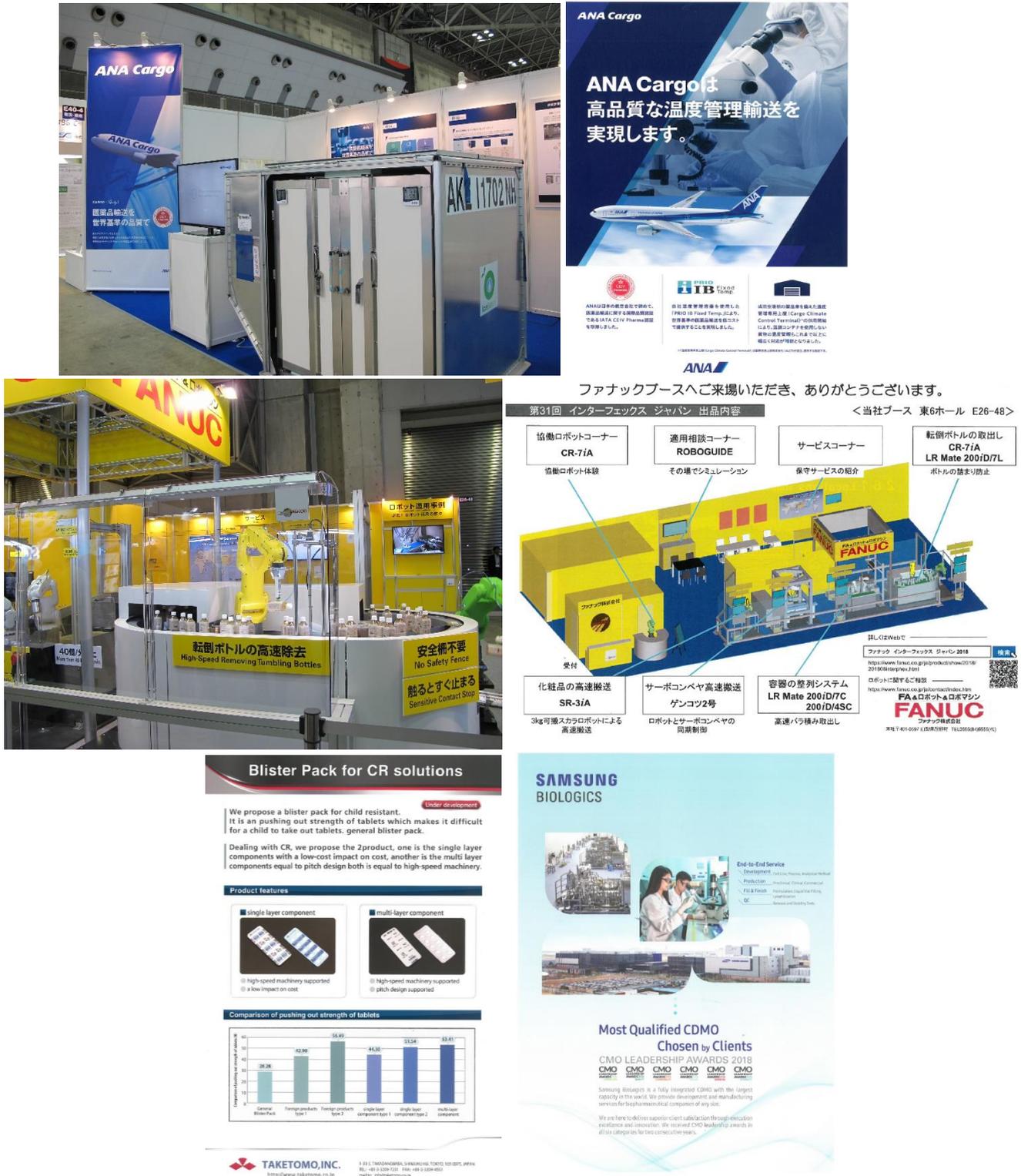


圖 19：相關廠商攤位展示圖與文宣

(7)各展覽攤位在展示手法上也相當新穎，包括三星及其他相關 CMO/CRO 公司，為要使各界瞭解其廠房規模與實驗室格局，引進 VR(Virtual Reality)手法進行展示，使參展者仿佛身歷其境；另有業者為展示其研發之機器能靈敏辨識物品位置，藉由機器發送泡麵至受訪者手上之手法進行展示，原以為其發送之泡麵與市面上販售的相同，開封後才發現，其內調味包中有一項為該公司文宣，宣傳手法令人印象深刻(現場相關展示手法如圖 20)。



圖 20：現場相關展示手法

(8)另筆者也至「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」展場參觀，原以字面意思理解，以為該展覽為販賣飲料商品或相關保健食品之展會，未料卻與其他展覽類似，係以飲品相關製造展示為主，如協助業者建立小規模釀造所之展示攤位，攤位上陳設各樣釀造工程所需之器材，使有需求之業者可現場參觀洽談；另現場也展有目前很受歡迎之透明系飲料，提供透明咖啡供人試飲；在該展場也有台灣廠商參展，藉由其參與製造產品之實績展示，營造其與日本廠商合作之機會(「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」展場圖片與相關文宣資料如圖 21)。



圖 21：「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」展場圖片與相關文宣資料

(四) 生技論壇：

1. 本展覽除攤位展示外，於場外另闢有生技論壇(論壇入口圖如圖 22，相關場次如圖 23)，持有 VIP 入場券者若上網登錄便可免費參加基調演講(keynote session)，會場另售有特別演講資料，須付費才可以取得(需日幣 9,800 元，如圖 24)。



圖 22：生技論壇入口

**BIOtech 2018 | バイオ技術 EXPO**

**特別講演テキスト集 会期中限定販売!**  
テキスト販売所(東京ビッグサイト 東8ホール 講演会場前)へお越しください

**全ての特別講演が一冊に凝縮!**  
全編カラー収録!(9,800円)

- ・スクリーンでは少々見づらい箇所も手元でクリア!
- ・講演の研究数値や技術の記録、保管用に!
- ・講演情報や関係者間で同業可能!
- ・訪談できない講演の情報も入手可能!

特別講演	会場	特別講演	会場	特別講演	会場
09:30-11:00 実効的テクノロジーとして期待される 「次世代ゲノム編集技術」 Dr. Sharmista Chatterjee Takeda Pharmaceutical Co., Ltd. Dr. Seigo Izumo	東8ホール	09:30-11:00 AIと創薬の未来 Dr. Sharmista Chatterjee Takeda Pharmaceutical Co., Ltd. Dr. Seigo Izumo	東8ホール	09:30-11:00 AIと創薬の未来 Dr. Sharmista Chatterjee Takeda Pharmaceutical Co., Ltd. Dr. Seigo Izumo	東8ホール

**お早めにご購入ください**

圖 24：特別演講資料販售資料

**セミナー会場一覧**  
Conference Room Assignment  
本セミナーは、会場が複数に分かれております。Conference is held in several venues.  
本場、セッション番号と会場を必ずご確認ください。Please be sure to check the session number and venue.

**6月27日(水) June 27, Wed.**

セッション番号	会場	セッション番号	会場	セッション番号	会場
BIO-S1	東8ホール 講演会場A	IPJ-K	会議棟1階 レセプションホール	DR-S1	西2ホール 講演会場①

**6月28日(木) June 28, Thur.**

セッション番号	会場	セッション番号	会場	セッション番号	会場
BIO-S2	東8ホール 講演会場A	IPJ-5	会議棟6階 606	DR-K	西2ホール 講演会場①

**6月29日(金) June 29, Fri.**

セッション番号	会場	セッション番号	会場	セッション番号	会場
BIO-S5	東8ホール 講演会場A	IPJ-11	会議棟6階 607	DR-S3	西2ホール 講演会場①

※28日(木)・29日(金)のセミナー会場は裏表でご確認ください。  
※セミナー会場は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。

圖 23：生技論壇場次

2. 除場外設有生技論壇，展場內亦設有學術論壇，分別由各大學/學術研究機構/廠商等進行研究成果發表，惟本論壇主要以日文發表為主。(學術論壇場次如圖 25)。

**<聴講無料!> アカデミック フォーラム プログラム 【研究成果 発表会場】へお越しください**

(03)5561-0101 国際生技フォーラム

バイオ・医療分野で活躍されるアカデミック研究者が、口頭&ポスター展示で先端的研究成果を発表! ポスターブースでは、発表者と共同研究や技術移転などの意見交換ができます。

日/時	会場/会場名	ACA-1	ACA-2	ACA-3	ACA-4	ACA-5
6/27 【水】	コース名	研究ツール/再生医療 コース	がん/医療 診断シース コース	食品・アグリ/研究シース コース	医療・診断デバイス/技術 コース	創薬ツール コース
	10:30-11:00	種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	ユビキチンプロテアソームをターゲットとした がんがん抑制剤 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	糖鎖カラム(モノ-オ-糖シ)の持つ有用作用だけを 取って、免疫化学物質 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	痛みが少なく採取できる液体で医療検査 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	糖鎖がん検出モデルによる次世代セラフィックス創製と 糖鎖検査 (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	11:15-11:45	新薬開発研究開発の研究内容と研究シースの融合 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	がん免疫療法による癌細胞イメージング (発表者) 東京大学 池田 小波 他	タンパク質ゲルの高品質管理 原料と製品の確保 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 血液腫瘍細胞の遺伝子発現プロファイルの解析 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 自己免疫疾患の診断と治療 (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	12:00-12:30	シロリジン/ハミ 新規薬物化学を用いた 抗がん剤の探索と作用機序の解明 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	がん免疫療法による癌細胞イメージング (発表者) 東京大学 池田 小波 他	タンパク質ゲルの高品質管理 原料と製品の確保 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 自己免疫疾患の診断と治療 (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 自己免疫疾患の診断と治療 (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	13:30-14:00	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	14:15-14:45	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
6/28 【木】	コース名	研究ツール コース	再生医療/研究シース コース	食品・アグリ/創薬ツール コース	がん/医療 診断デバイス/技術 コース	医療 診断シース コース
	10:30-11:00	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	11:15-11:45	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	12:00-12:30	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	13:30-14:00	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	14:15-14:45	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
6/29 【金】	コース名	研究ツール コース	再生医療 コース	研究シース/食品・アグリ コース	医療・診断デバイス/技術 コース	がん/医療 診断シース コース
	11:00-11:30	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	11:45-12:15	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	13:15-13:45	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	14:00-14:30	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他
	14:45-15:15	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他	◎◆◆ 種別洗剤のヒックリ? その結晶構造の「色色」、落とします! (発表者) 東京大学 池田 小波 他

図 25：學術論壇場次

3. 針對生技/學術論壇部分場次內容摘述如下：

(1)IPJ-K 基調講演 (keynote session)- 「How can Japanese Pharmaceutical Industry Develop Globally」: 本講演內含兩項主題：

A. 「QbD (quality by design) an enabler for innovative pharmaceutical development :FDA perspective」: 由來自美國 FDA 官員針對 QbD 這個複合性概念進行演講，此概念主要係從病人、科學基礎等面向評估，確保藥物品質，並藉由此概念衍生出更多的管理指引(本場次演講資料部

分摘錄如圖 26，簡報資料係由主辦單位提供)。

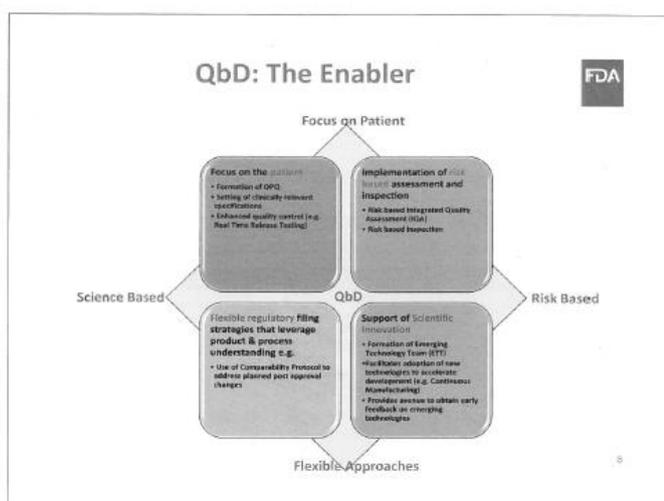


圖 26：IPJ-K 基調講演演講資料部分摘錄

B. 「創新新藥研發-以武田藥品為例」：

- a. 本演講主要係以武田藥品為例，說明該公司之新藥研發成果與未來努力方向，該公司與京都大學 iPS 細胞研究所共同合作辦理 T-CiRA 計畫(計畫實驗室設立於湘南)，藉由產學合作方式共同進行新藥開發研究。
- b. 該產學共同研究計畫合作內容有六大特點：(1)該計畫為 10 年期之長期研究計畫。(2)該計畫由京都大學山中伸彌教授擔任總指揮。(3)使用 iPS 細胞進行新藥開發或細胞治療研究。(4)由武田製藥提供 10 年總經費 200 億元，並提供相關研究人員、場所等資源。(5)計有 100 名以上之產學研究者進駐於該研究設施中。(6)將計畫實驗室設立於武田製藥之研究設施是與之前相關產學共同研究計畫不同之處。
- c. 考量本研究計畫係由武田製藥提供研究經費、設備、人員與平台等，京都大學提供 iPS 細胞科學技術等，

針對後續智慧財產權歸屬分配亦有清楚載明，如有產出候選藥物或候選細胞製品，則歸屬武田製藥，至於其餘與武田製藥未來走向不符之研究成果，則歸屬於京都大學。(本場次演講資料部分摘錄如圖 27，簡報資料係由主辦單位提供)。



圖 27：IPJ-K 基調講演演講資料部分摘錄

(2)BI0-K 基調講演 (keynote session)- 「The Forefront of Biotechnology Research in Japan and the World」: 本講演摘錄介紹其中 2 場內容：

A. 「AMED 在醫學研究中的任務」: 本場次主要係 AMED 組織介





圖 29：演講圖片與展示文宣

### 三、心得及建議

- (一) 本展覽會從前年僅在日本東京國際展示場(Tokyo Big Site, Japan)西展示棟展覽，至今年包括了該展場之東、西展示棟，並結合「BioPharma Expo 2018」、「INTERPHEX JAPAN 2018」、「in-Pharma JAPAN 2018」與「3<sup>rd</sup> Drink JAPAN」等同質性較高之展覽一同展出，顯見展方想打造本展會成為亞洲地區規模最大之生技展覽會之決心，未來展方更預計擴張展場至距離東京國際展示場 15 分鐘距離之青海展示棟，該展會之展示規模能如此迅速成長，展方積極之行銷與規劃實功不可沒，令人欽佩。
- (二) 本項展覽除廠商參展外，官方與學界亦大力參與，以日本政府攤位行銷為例，除官方行銷外，其進駐之企業團體亦一同參與展示行銷，如此結合產官學一同推廣展示之行銷與招商手法，實在值得效法。
- (三) 本次參展國家多以國家方式進行行銷，顯見以團體力量展現各國之生技實力已為當前趨勢，相較於前年我國參展廠商分別藉由不同代理商協助策展，今年我國廠商以臺灣醫藥品聯盟方式參展，藉由集中展區展現我國生技產業之實力，實為一大突破。
- (四) 本次展會設計相當流暢，以 INTERPHEX JAPAN 展場為例，展場依據原料

加工、受託製造、產品包裝/印刷、產品運送等類別分區展示，藉由產業鏈方式結合不同類別廠商一同展覽，強化不同類別廠商間之交流，增進產業媒合與商機，值得效法。

(五) 另本次展會使用之展覽方式相當新穎，如以 VR(Virtual Reality)展示廠房規模與實驗室實景，未來相關展會可考慮採用類似之展示方式。